

人権に関する区民意識調査

報告書 概要版

令和8（2026）年3月

港区

この報告書概要版は、令和7年10月15日～10月31日にかけて実施した「港区人権に関する区民意識調査」の主な結果をまとめたものです。

目次

■ 調査のあらまし.....	2
■ 回答者の属性.....	2
1 人権問題全般.....	4
2 男女平等、家族のあり方について.....	7
3 部落差別（同和問題）.....	10
4 子どもと人権.....	12
5 高齢者と人権.....	13
6 障害者と人権.....	14
7 外国人と人権.....	15
8 感染症と人権.....	16
9 犯罪被害者やその家族と人権.....	17
10 インターネットと人権.....	19
11 性の多様性について.....	20

この概要版を見るに当たって

- ・調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表記しています。
- ・回答率（％）は、小数第二位を四捨五入により端数処理しているため、合計が100.0%にならないことがあります。
- ・回答率（％）は、その設問の回答者数を基数として算出しています。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの割合を合計すると100.0%を超えることがあります。
- ・アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、図では要約して短く表現している場合があります。

■ 調査のあらまし

港区では、人間性の尊重を基本構想の理念に掲げ、女性、子ども、高齢者、障害者など区民の人権を守るため、様々な取組を行っています。

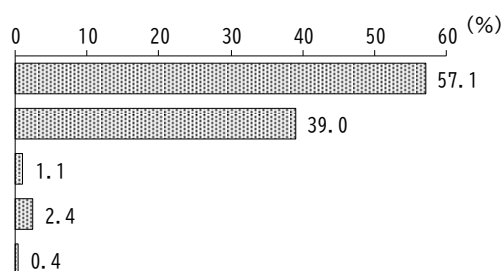
人権課題全般に関する区民の意識を明らかにし、人権が尊重される社会の実現のための施策を展開する基礎資料とするため、「人権に関する区民意識調査」を実施しました。調査の概要は以下のとおりです。

調査地域	港区全域
調査対象	区内在住の満18歳以上の男女（外国人含む。）2,000人（男女それぞれ1,000人ずつ）
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
調査方法	【配布】郵送 【回収】郵送又はインターネット上の回答サイト
調査期間	令和7年10月15日（金）～10月31日（金）
回収結果	有効回収数：536票、有効回収率：26.8%

■ 回答者の属性

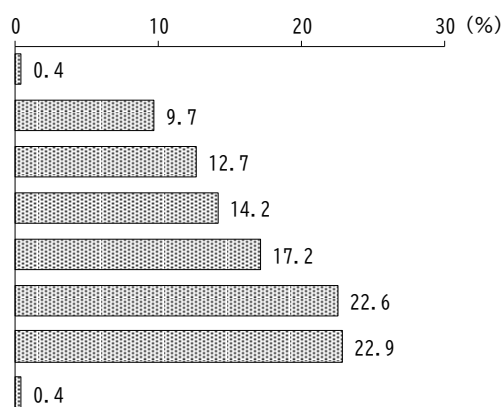
◆性別

	基数（人）	構成比（%）
女性	306	57.1
男性	209	39.0
その他	6	1.1
答えたくない	13	2.4
無回答	2	0.4
合計	536	100.0



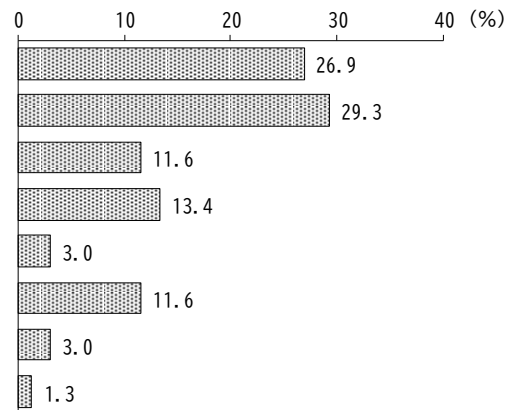
◆年齢

	基数（人）	構成比（%）
19歳以下	2	0.4
20～29歳	52	9.7
30～39歳	68	12.7
40～49歳	76	14.2
50～59歳	92	17.2
60～69歳	121	22.6
70歳以上	123	22.9
無回答	2	0.4
合計	536	100.0



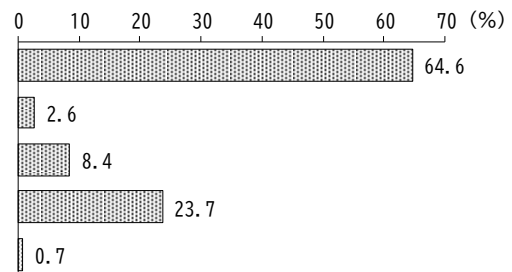
◆職業

	基数(人)	構成比(%)
自営業・自由業・会社役員・家族従業	144	26.9
正規の社員・職員	157	29.3
非正規の社員・職員(契約・派遣・嘱託・パート・アルバイト)	62	11.6
家事専業	72	13.4
学生	16	3.0
職業には就いていない	62	11.6
その他	16	3.0
無回答	7	1.3
合計	536	100.0



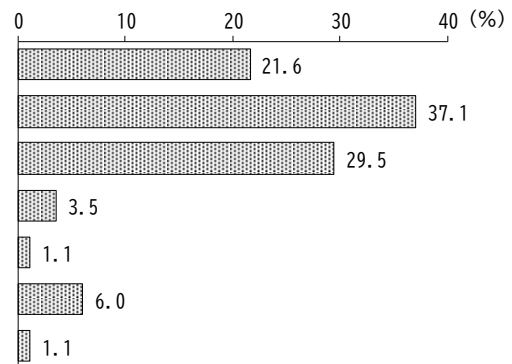
◆結婚の有無

	基数(人)	構成比(%)
結婚している	346	64.6
事実婚(みなとマリージュ制度などのパートナーシップ制度含む)している	14	2.6
結婚(事実婚、パートナーシップ制度含む)していたが、離別・死別した	45	8.4
結婚したことはない	127	23.7
無回答	4	0.7
合計	536	100.0



◆家族構成

	基数(人)	構成比(%)
ひとり暮らし	116	21.6
一世代世帯(夫婦のみ)	199	37.1
核家族(親と未婚の子ども)	158	29.5
二世帯世帯(親と子ども夫婦)	19	3.5
三世帯世帯(親と子どもと孫)	6	1.1
その他の世帯	32	6.0
無回答	6	1.1
合計	536	100.0

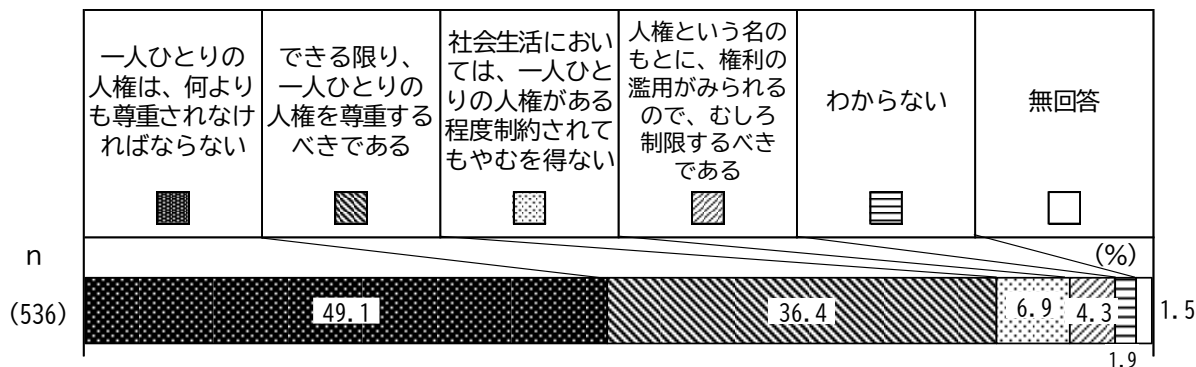


1. 人権問題全般

問 あなたは人権についてどのようにお考えですか。(〇は1つ) (図1)

人権への考えを聞いたところ、「一人ひとりの人権は、何よりも尊重されなければならない」(49.1%)が約5割で最も多くなっています。

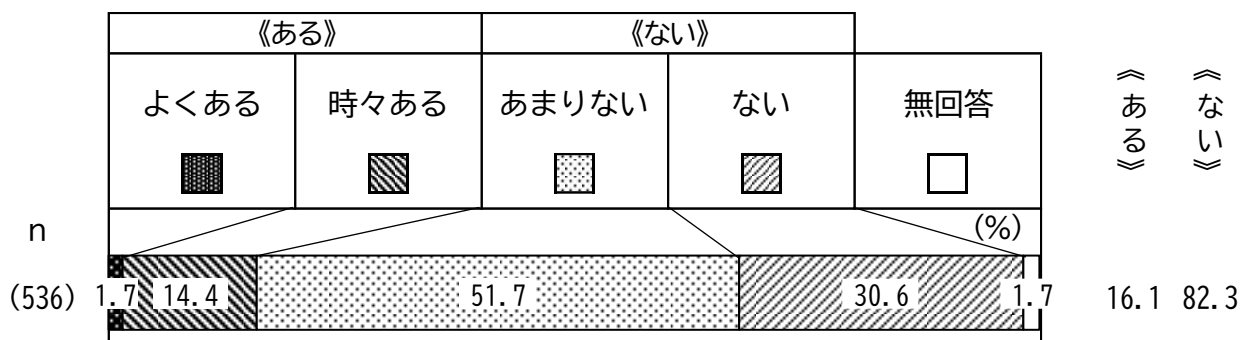
図1



問 あなたは、他人に対して差別的な発言をしてしまったことがありますか。(〇は1つ) (図2)

他人に対して差別的な発言をしてしまったことがあるか聞いたところ、「よくある」(1.7%)と「時々ある」(14.4%)を合わせた《ある》(16.1%)は1割半ばとなっています。一方、「あまりない」(51.7%)と「ない」(30.6%)を合わせた《ない》(82.3%)は8割を超えています。

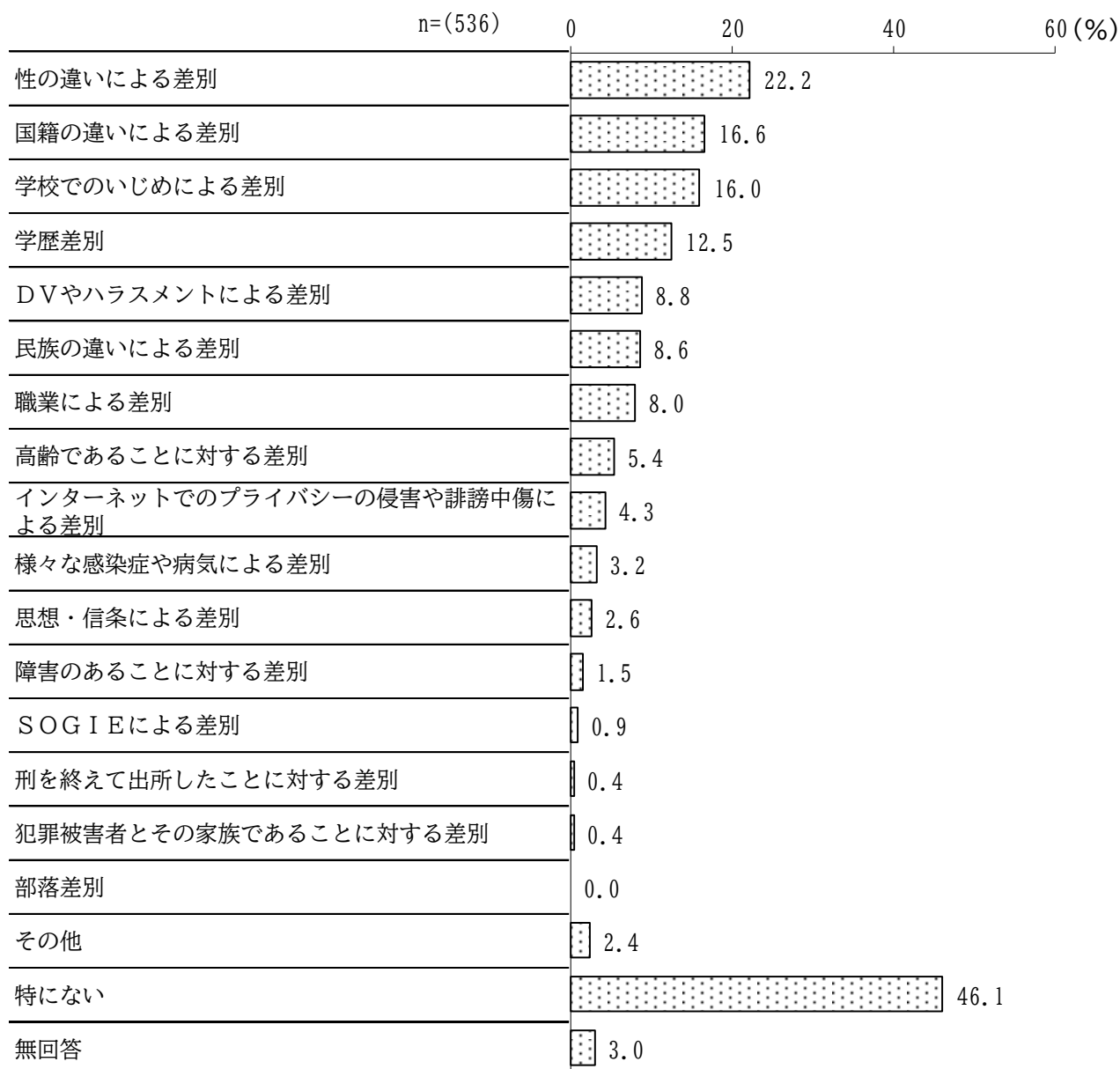
図2



問 あなたはこれまでに、差別をされたと感じたことがありますか。また、それはどのような差別ですか。(〇はあてはまるもの全て) (図3)

被差別経験の有無を聞いたところ、「性の違いによる差別」(22.2%)が2割を超えて最も多くなっています。次いで「国籍の違いによる差別」(16.6%)、「学校でのいじめによる差別」(16.0%)、「学歴差別」(12.5%)などの順となっています。一方、「特にない」(46.1%)は4割半ばとなっています。

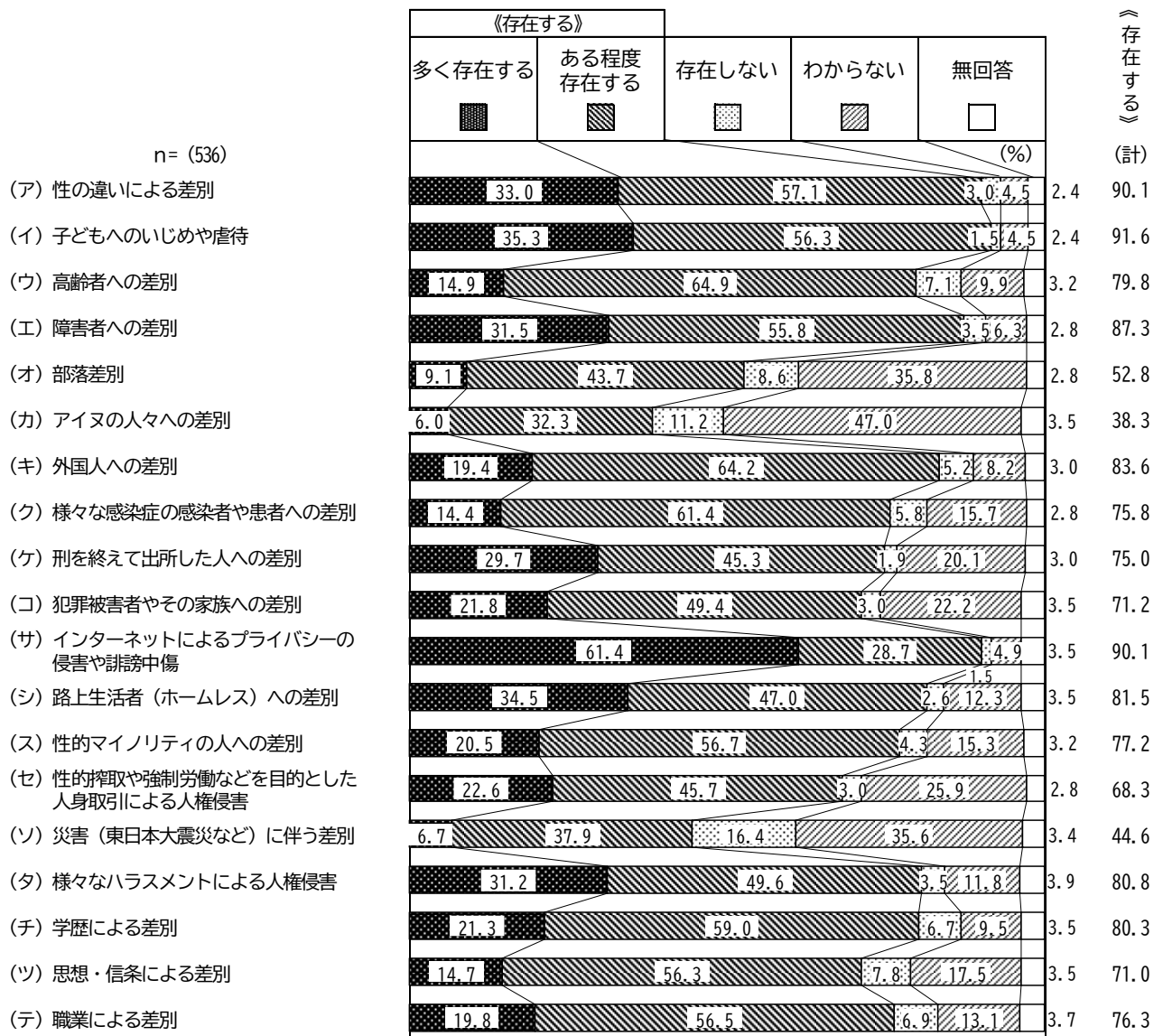
図3



問 あなたは、現在の社会で、人権侵害がどの程度存在すると思いますか。(ア)～(ト)の各項目についてお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ) (図4)

現在の社会で人権侵害がどの程度存在するか聞いたところ、「多く存在する」は、「(サ) インターネットによるプライバシーの侵害や誹謗中傷」(61.4%)が6割を超えて最も多くなっています。「多く存在する」と「ある程度存在する」を合わせた《存在する》は、「(イ) 子どもへのいじめや虐待」(91.6%)が9割を超えて最も多くなっています。次いで「(ア) 性の違いによる差別」(90.1%)、「(サ) インターネットによるプライバシーの侵害や誹謗中傷」(90.1%)、「(エ) 障害者への差別」(87.3%)などの順となっています。『(ト) その他』では、「家族内での差別」、「外見による差別」、「出身地による差別」などの回答がありました。

図4

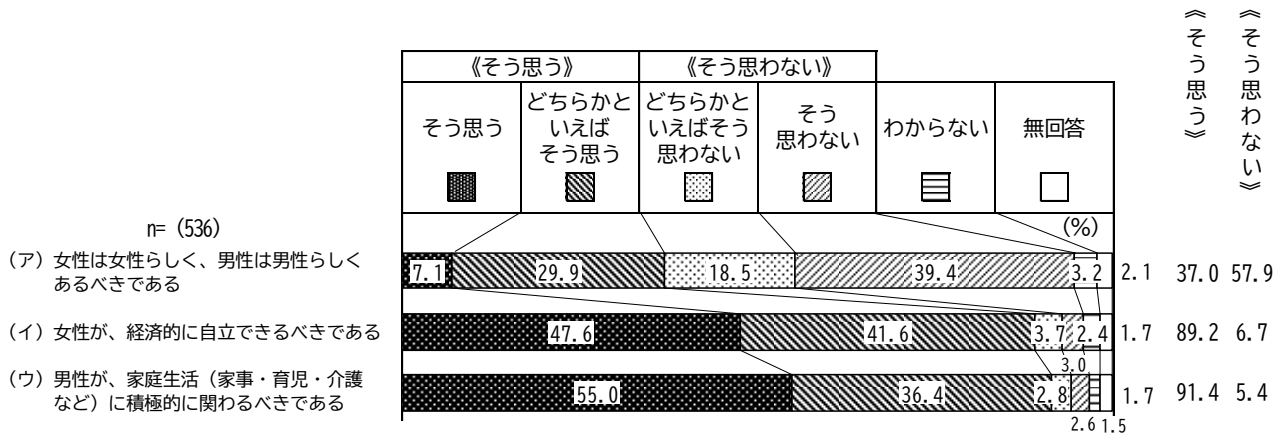


2. 男女平等、家族のあり方について

問 あなたは、男女のあり方についてどう思いますか。(ア)～(ウ)の各項目についてお答えください。
(○はそれぞれ1つずつ) (図5)

男女のあり方について聞いたところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた《そう思う》は、「(ウ) 男性が、家庭生活(家事・育児・介護など)に積極的に関わるべきである」(91.4%)が9割を超えて最も多く、次いで「(イ) 女性が、経済的に自立できるべきである」(89.2%)、「(ア) 女性は女性らしく、男性は男性らしくあるべきである」(37.0%)となっています。

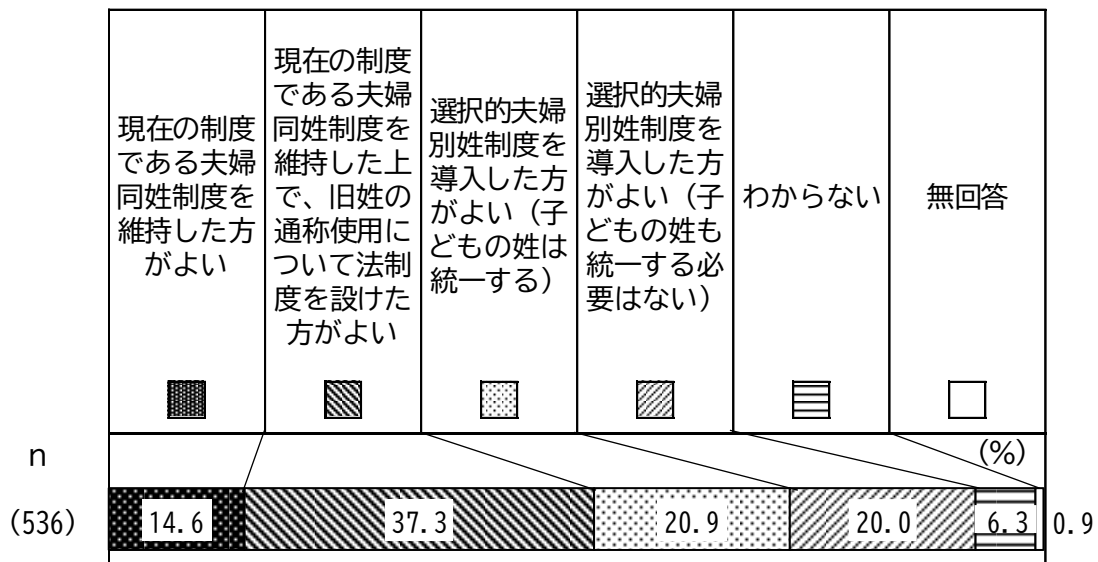
図5



問 日本における結婚後の「姓」のあり方について、制度としてどうあるべきだと思いますか。
(○は1つ) (図6)

結婚後の姓のあり方について聞いたところ、「現在の制度である夫婦同姓制度を維持した上で、旧姓の通称使用について法制度を設けた方がよい」(37.3%)が4割近くで最も多くなっています。次いで「選択的夫婦別姓制度を導入した方がよい(子どもの姓は統一する)」(20.9%)、「選択的夫婦別姓制度を導入した方がよい(子どもの姓も統一する必要はない)」(20.0%)などの順となっています。

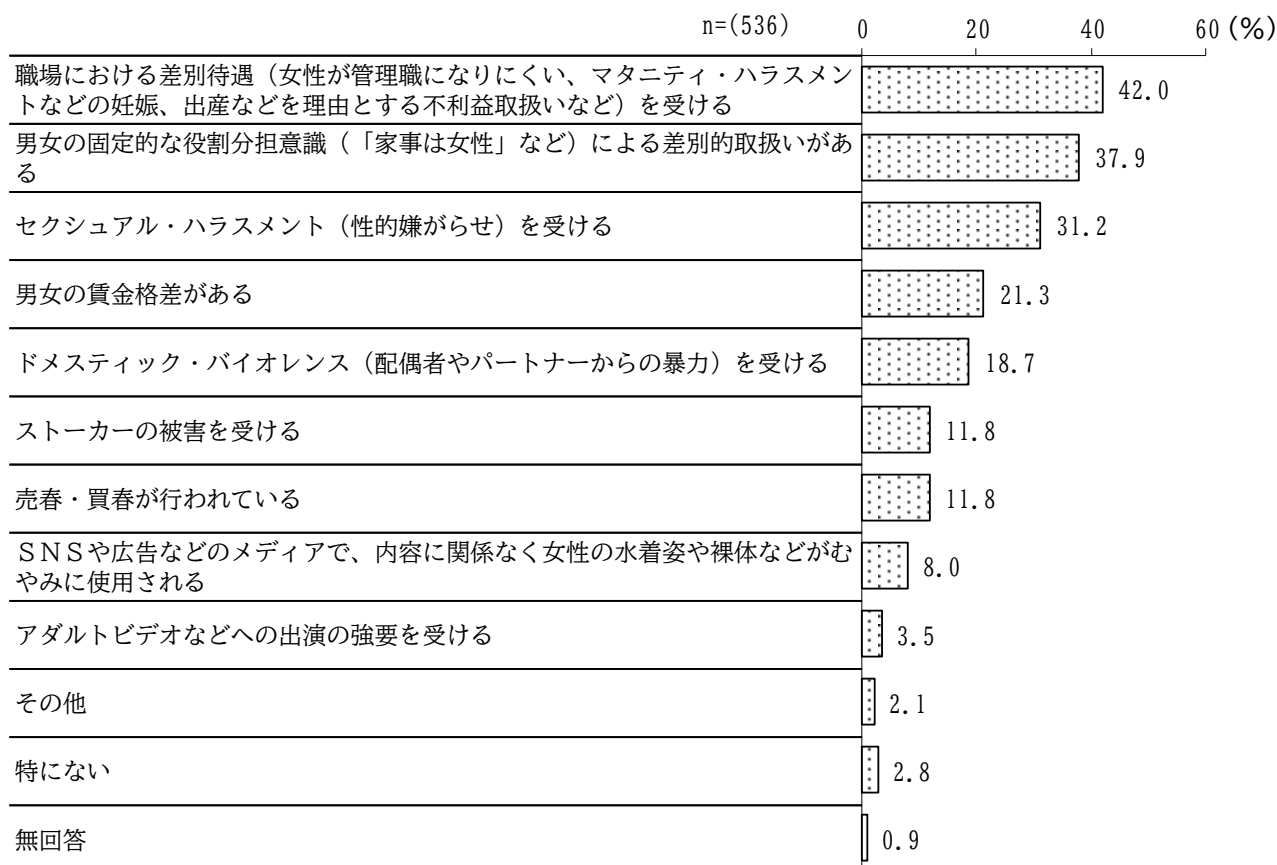
図6



問 次の事柄の中で、女性の人権上、特に問題だと思うものはどれですか。(〇は2つまで) (図7)

女性の人権上、特に問題だと思うものについて聞いたところ、「職場における差別待遇（女性が管理職になりにくい、マタニティ・ハラスメントなどの妊娠、出産などを理由とする不利益取扱いなど）を受ける」（42.0%）が4割を超えて最も多くなっています。次いで「男女の固定的な役割分担意識（「家事は女性」など）による差別的取扱いがある」（37.9%）、「セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）を受ける」（31.2%）、「男女の賃金格差がある」（21.3%）などの順となっています。

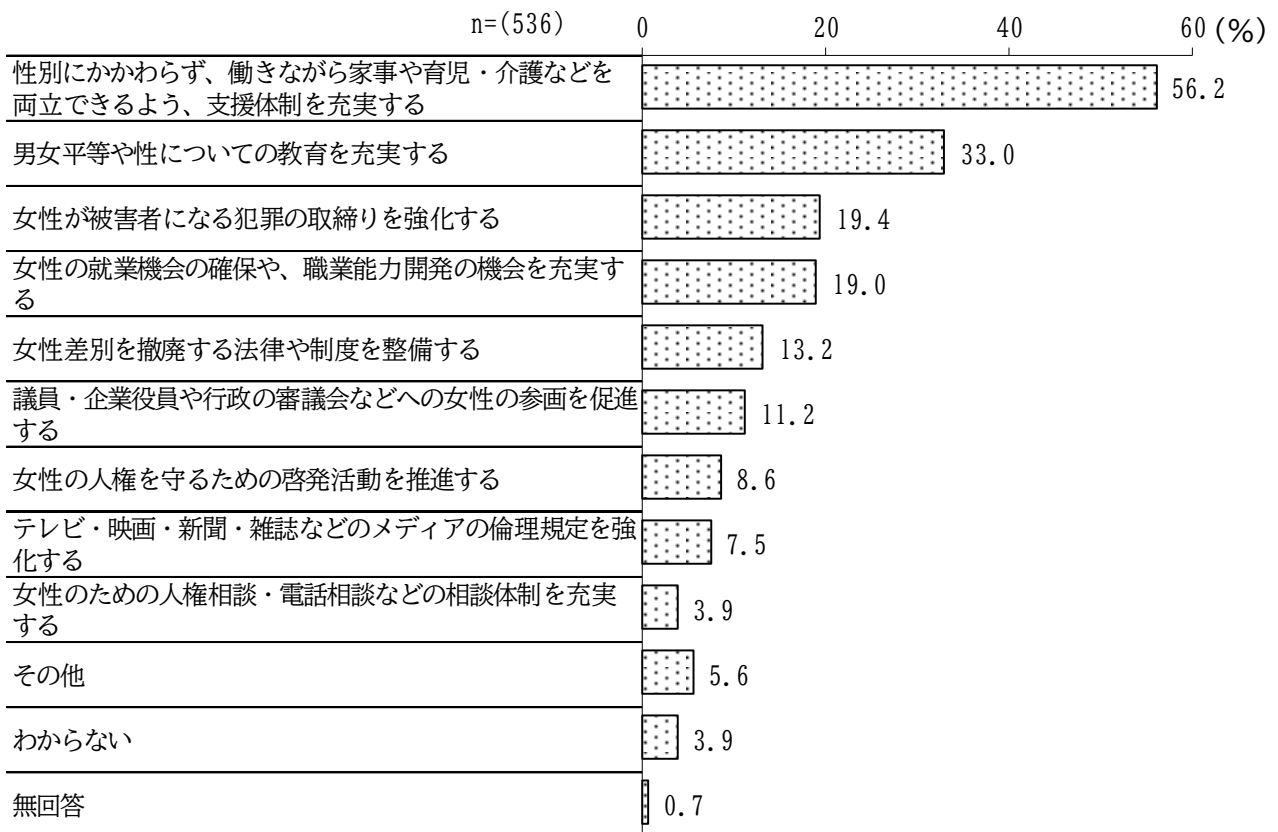
図7



問 女性の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。特に大切だと思うものを選んでください。(〇は2つまで) (図8)

女性の人権を守るために必要だと思うものを聞いたところ、「性別にかかわらず、働きながら家事や育児・介護などを両立できるよう、支援体制を充実する」(56.2%)が5割半ばで最も多くなっています。次いで「男女平等や性についての教育を充実する」(33.0%)、「女性が被害者になる犯罪の取締りを強化する」(19.4%)、「女性の就業機会の確保や、職業能力開発の機会を充実する」(19.0%)などの順となっています。

図8

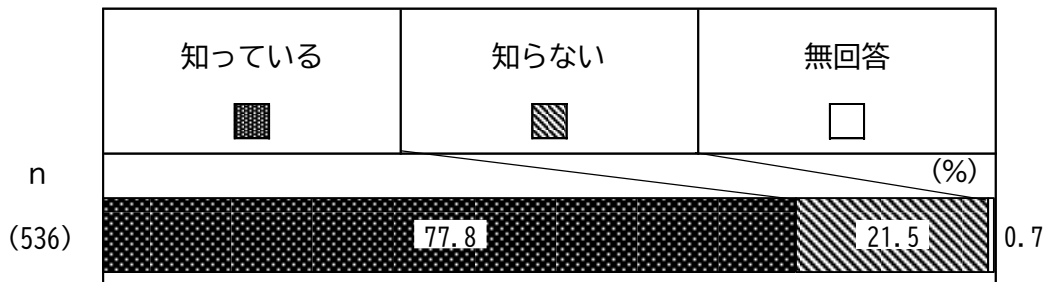


3. 部落差別（同和問題）

問 日本の社会には、被差別部落や同和地区といわれる地域の出身であることを理由とした、部落差別（同和問題）といわれる人権侵害の問題があります。あなたは、このことを知っていますか。（○は1つ）（図9）

部落差別（同和問題）について聞いたところ、「知っている」（77.8%）が8割近くとなっています。

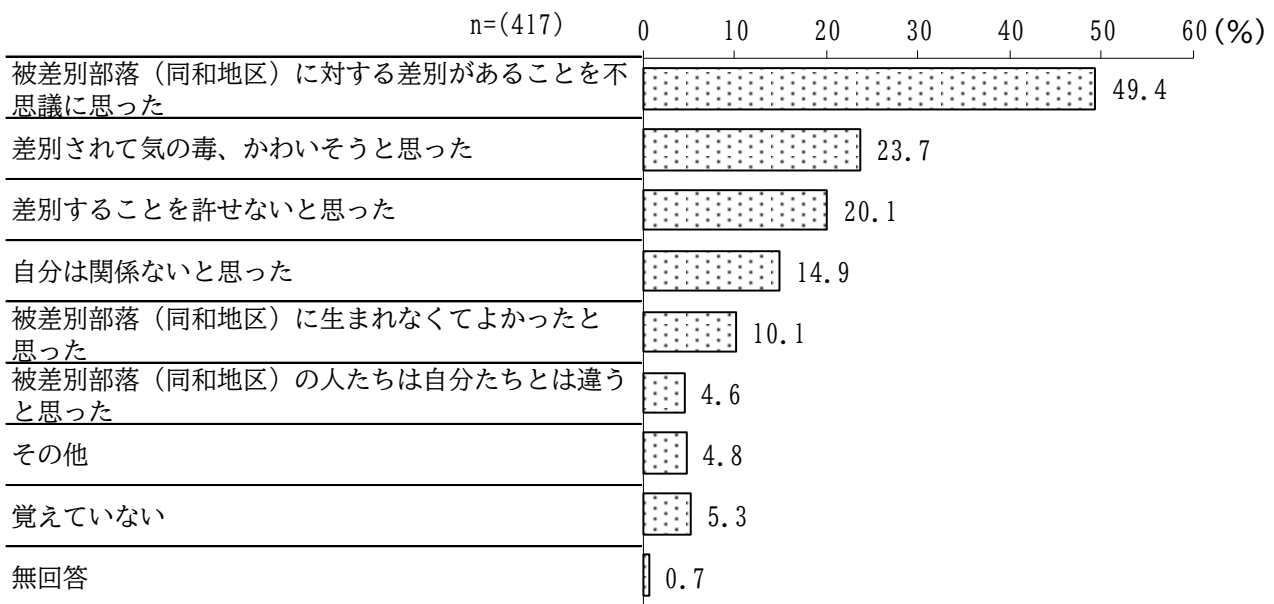
図9



問 初めて知ったときに、どのような印象を持ちましたか。（○は2つまで）（図10）

「被差別部落」「同和地区」等の言葉を初めて知ったときに、どのような印象を持ったか聞いたところ、「被差別部落（同和地区）に対する差別があることを不思議に思った」（49.4%）が約5割で最も多くなっています。次いで「差別されて気の毒、かわいそうと思った」（23.7%）、「差別することを許せないと思った」（20.1%）、「自分に関係ないと思った」（14.9%）などの順となっています。

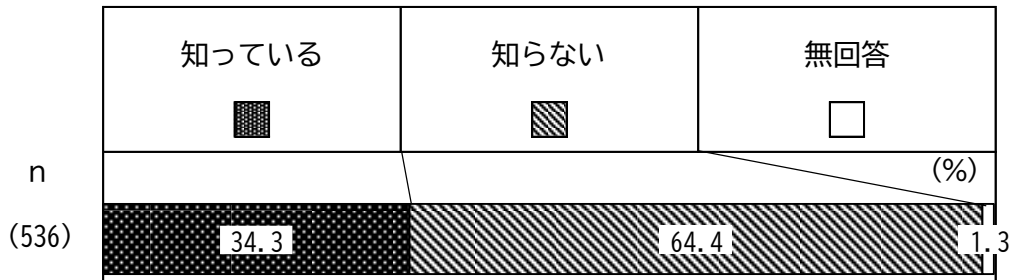
図10



問 港区には東京都中央卸売市場食肉市場があります。ここでは、と畜場が併設されており、牛や豚などのと畜業務が行われています。この業務に対する差別があることを知っていますか。(〇は1つ)
 (図 11)

と畜業務に対する差別があることを知っているか聞いたところ、「知らない」(64.4%)が6割半ばとなっています。

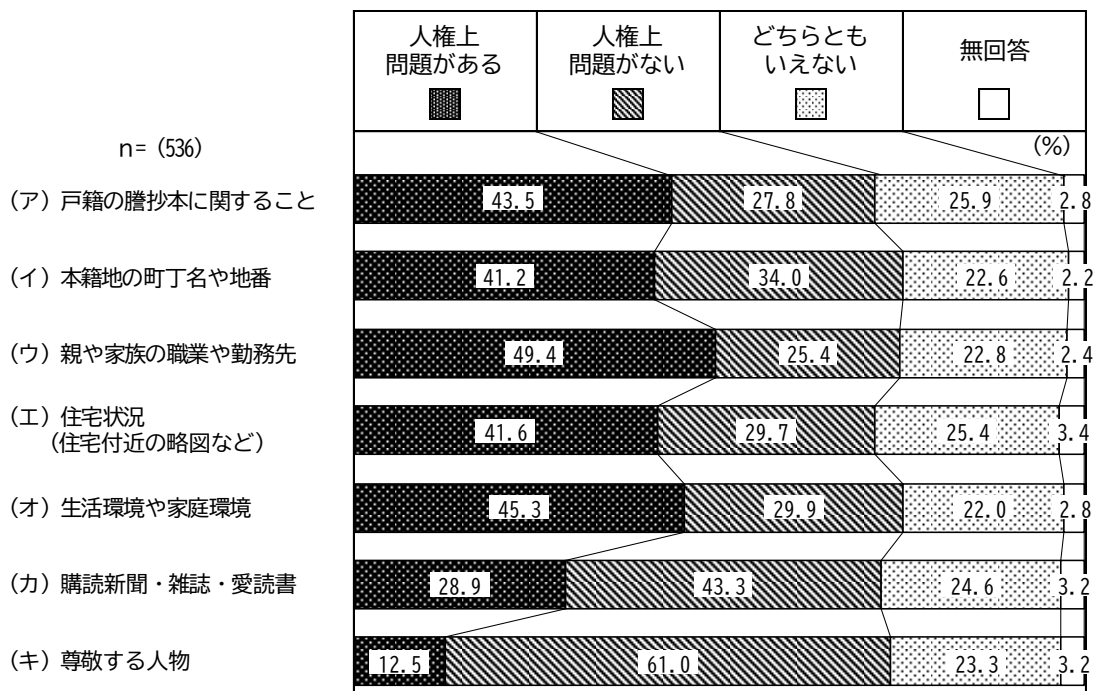
図 11



問 採用試験などで、次のようなことについて聞いたり、提出を求められたら、あなたはどのように思いますか。(ア)～(キ)の各項目についてお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ) (図 12)

採用試験等で聞かれたり提出を求められたら、人権上問題があると思うものを聞いたところ、「人権上問題がある」は『(ウ) 親や家族の職業や勤務先』(49.4%)が約5割で最も多くなっています。次いで『(オ) 生活環境や家庭環境』(45.3%)、『(ア) 戸籍の謄抄本に関する事』(43.5%)、『(エ) 住宅状況(住宅付近の略図など)』(41.6%)、『(イ) 本籍地の町丁名や地番』(41.2%)、『(カ) 購読新聞・雑誌・愛読書』(28.9%)、『(キ) 尊敬する人物』(12.5%)の順となっています。

図 12

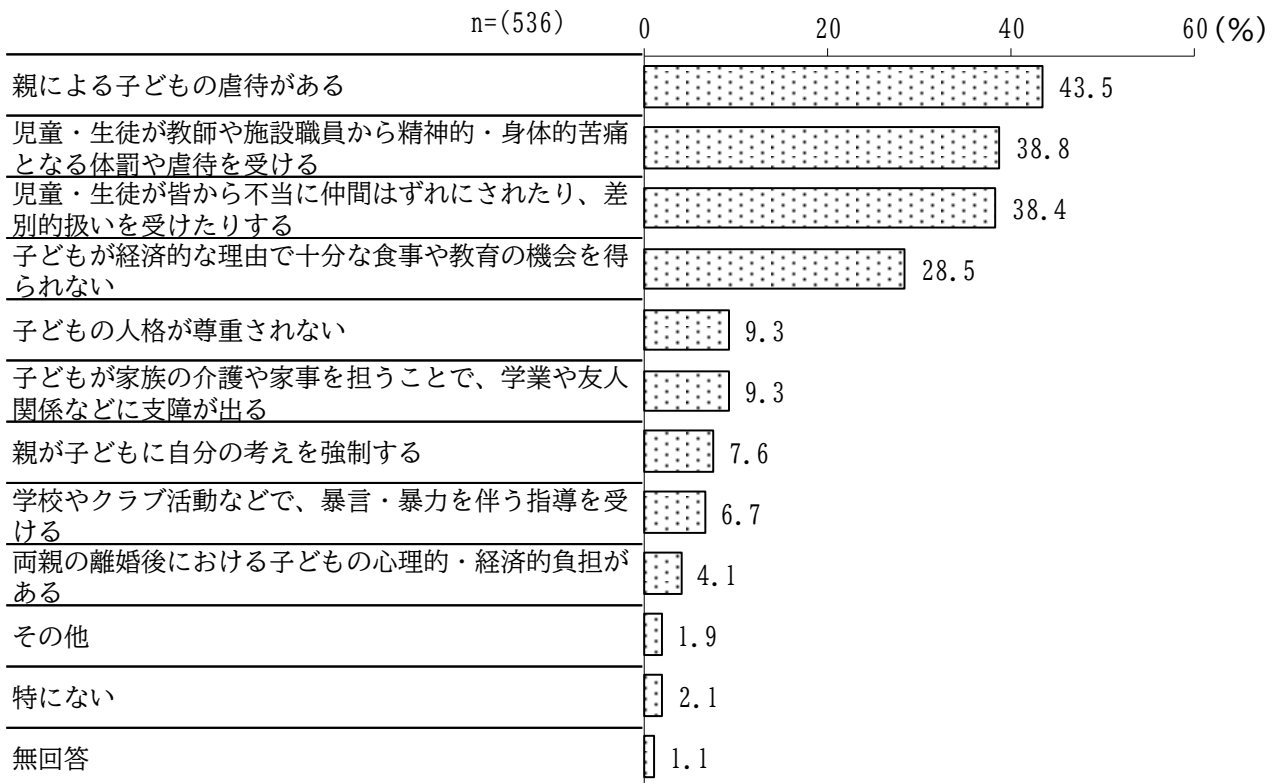


4. 子どもと人権

問 次の事柄の中で、子どもの人権上、特に問題だと思うものはどれですか。(〇は2つまで) (図13)

子どもの人権上、特に問題があると思うものを聞いたところ、「親による子どもの虐待がある」(43.5%)が4割を超えて最も多くなっています。次いで「児童・生徒が教師や施設職員から精神的・身体的苦痛となる体罰や虐待を受ける」(38.8%)、「児童・生徒が皆から不当に仲間はずれにされたり、差別的扱いを受けたりする」(38.4%)、「子どもが経済的な理由で十分な食事や教育の機会を得られない」(28.5%)などの順となっています。

図13

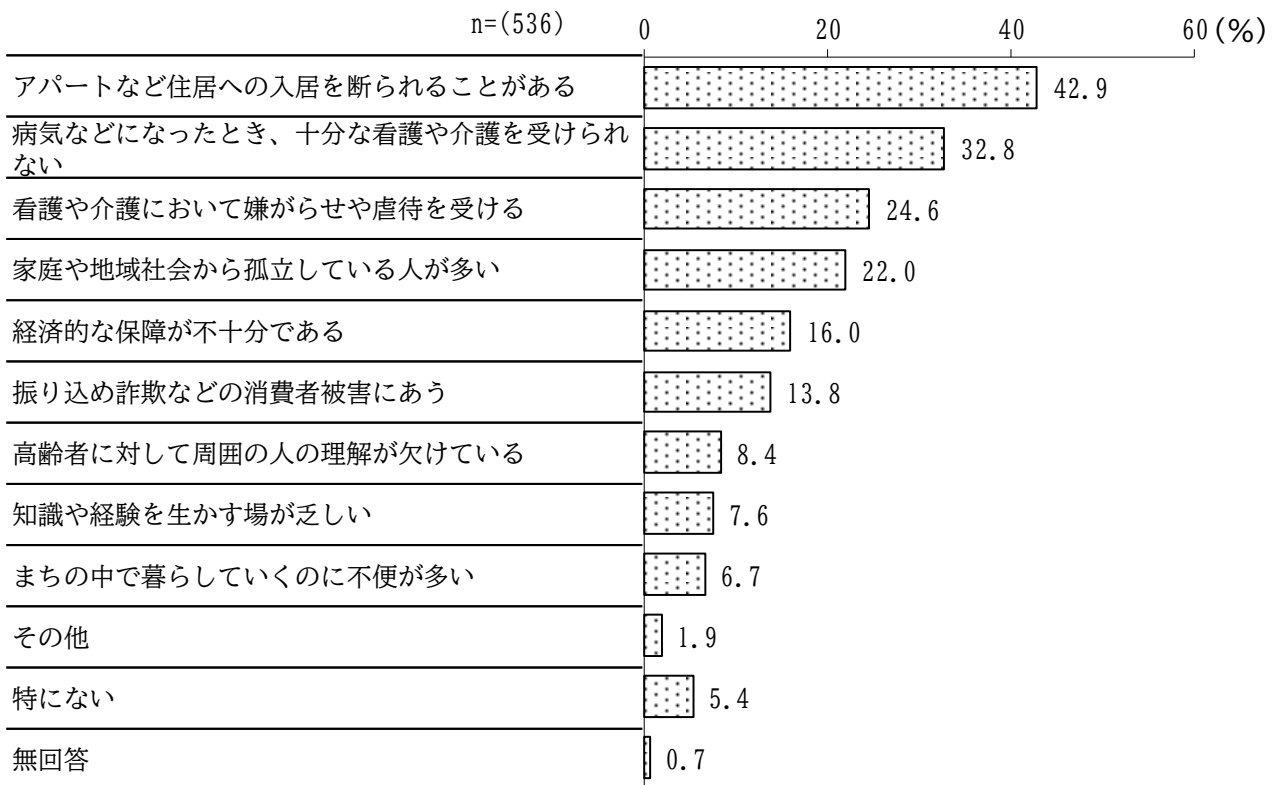


5. 高齢者と人権

問 次の事柄の中で、高齢者の人権上、特に問題だと思うものはどれですか。(〇は2つまで) (図 14)

高齢者の人権上、特に問題だと思うものを聞いたところ、「アパートなど住居への入居を断られることがある」(42.9%)が4割を超えて最も多くなっています。次いで「病気などになったとき、十分な看護や介護を受けられない」(32.8%)、「看護や介護において嫌がらせや虐待を受ける」(24.6%)、「家庭や地域社会から孤立している人が多い」(22.0%)などの順となっています。

図 14

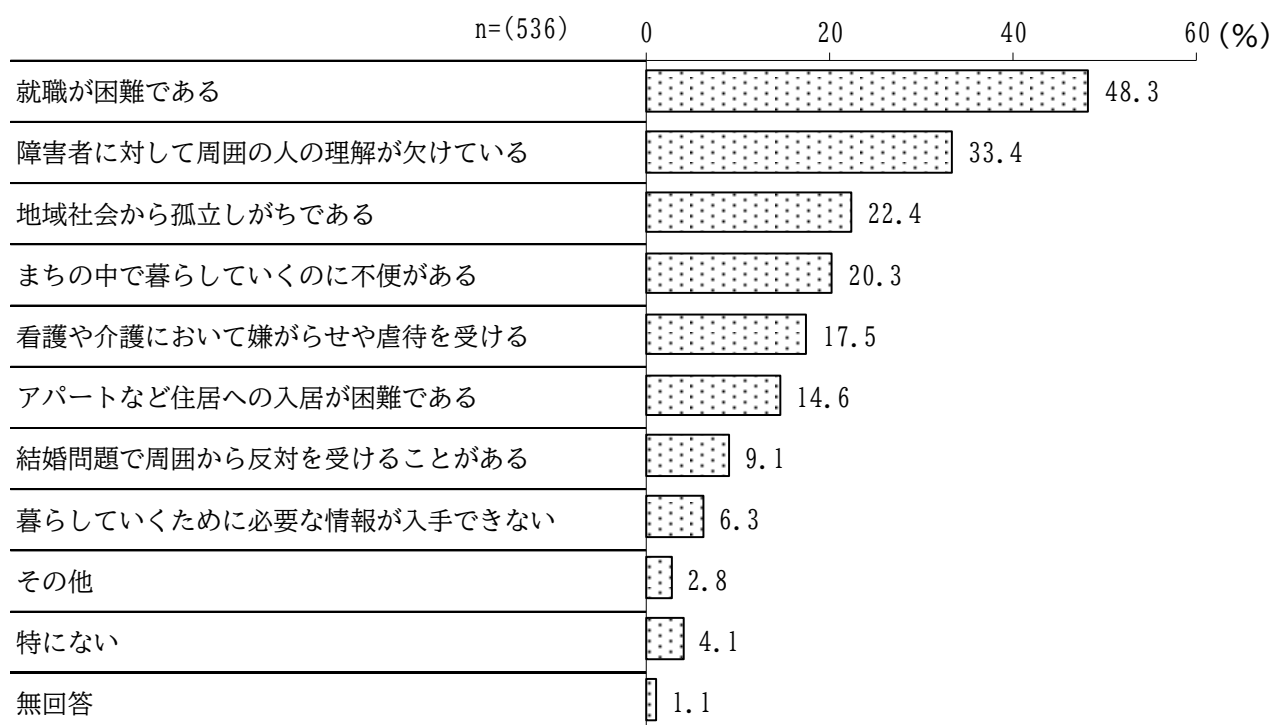


6. 障害者と人権

問 次の事柄の中で、障害者の人権上、特に問題だと思うものはどれですか。(〇は2つまで) (図15)

障害者の人権上、特に問題だと思うものを聞いたところ、「就職が困難である」(48.3%)が5割近くで最も多くなっています。次いで「障害者に対して周囲の人の理解が欠けている」(33.4%)、「地域社会から孤立しがちである」(22.4%)、「まちの中で暮らしていくのに不便がある」(20.3%)などの順となっています。

図15

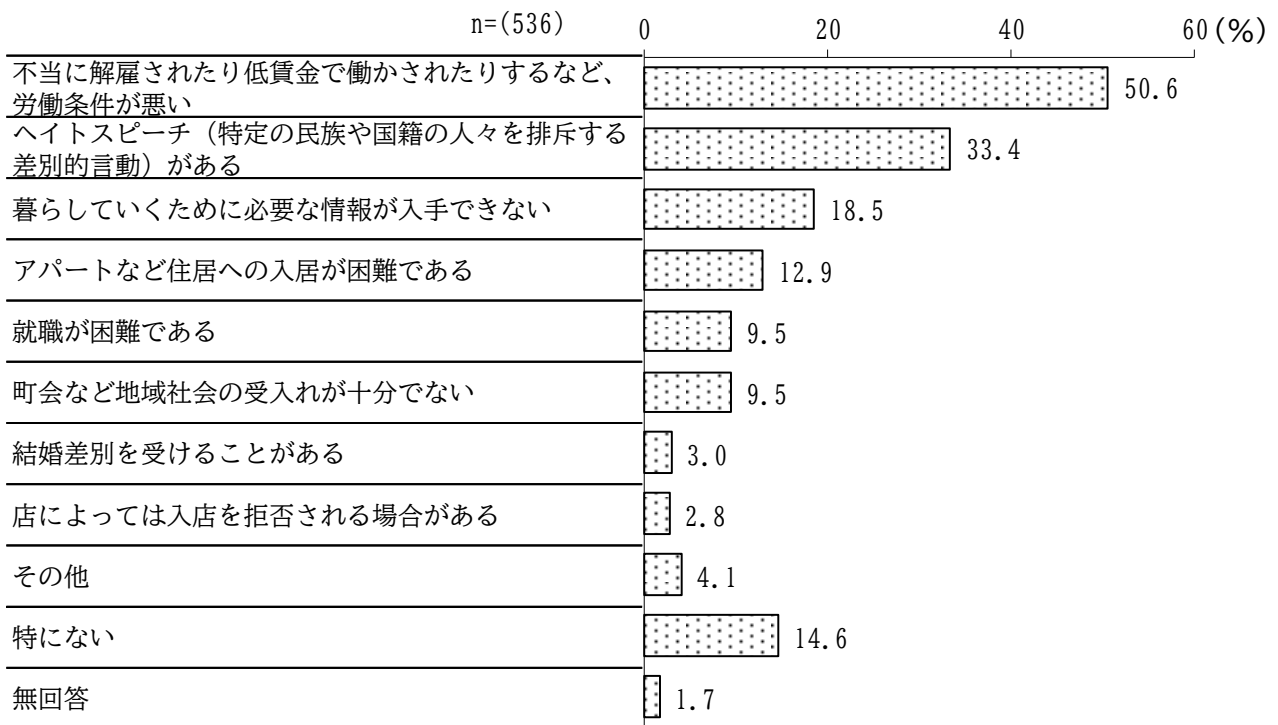


7. 外国人と人権

問 次の事柄の中で、外国人の人権上、特に問題だと思うものはどれですか。(〇は2つまで) (図16)

外国人の人権上、特に問題だと思うものを聞いたところ、「不当に解雇されたり低賃金で働かされたりするなど、労働条件が悪い」(50.6%) が約5割で最も多くなっています。次いで「ヘイトスピーチ(特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動)がある」(33.4%)、「暮らしていくために必要な情報が入手できない」(18.5%)、「アパートなど住居への入居が困難である」(12.9%)などの順となっています。

図16

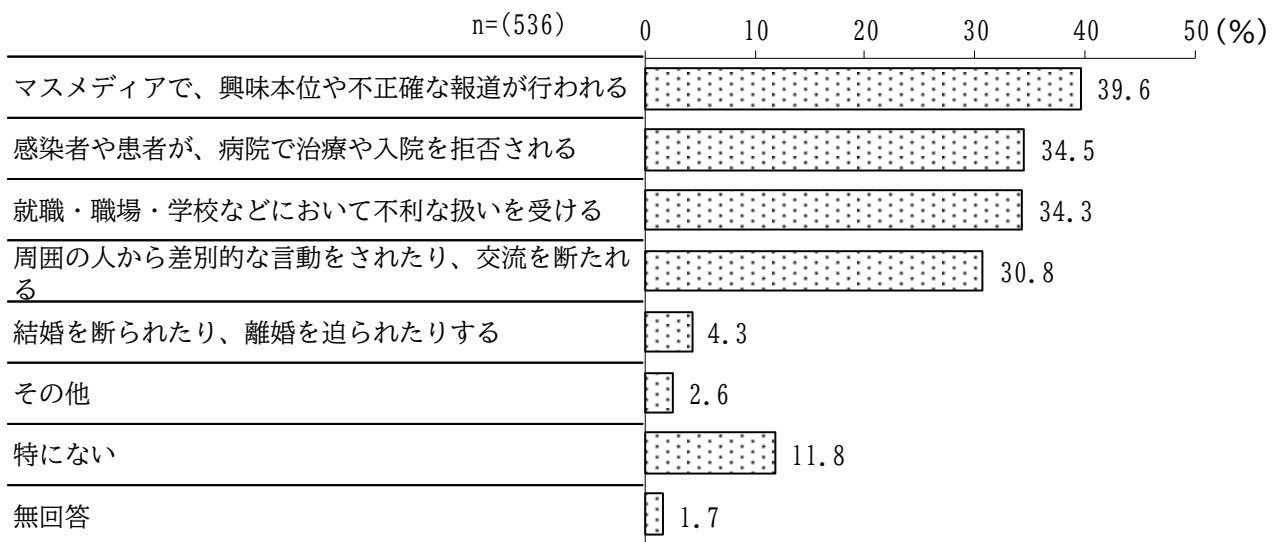


8. 感染症と人権

問 次の事柄の中で、様々な感染症の感染者や患者の人権上、特に問題だと思うものはどれですか。(○は2つまで) (図17)

様々な感染症の感染者や患者の人権上、特に問題だと思うものを聞いたところ、「マスメディアで、興味本位や不正確な報道が行われる」(39.6%)が4割で最も多くなっています。次いで「感染者や患者が、病院で治療や入院を拒否される」(34.5%)、「就職・職場・学校などにおいて不利な扱いを受ける」(34.3%)、「周囲の人から差別的な言動をされたり、交流を断たれる」(30.8%)などの順となっています。

図17

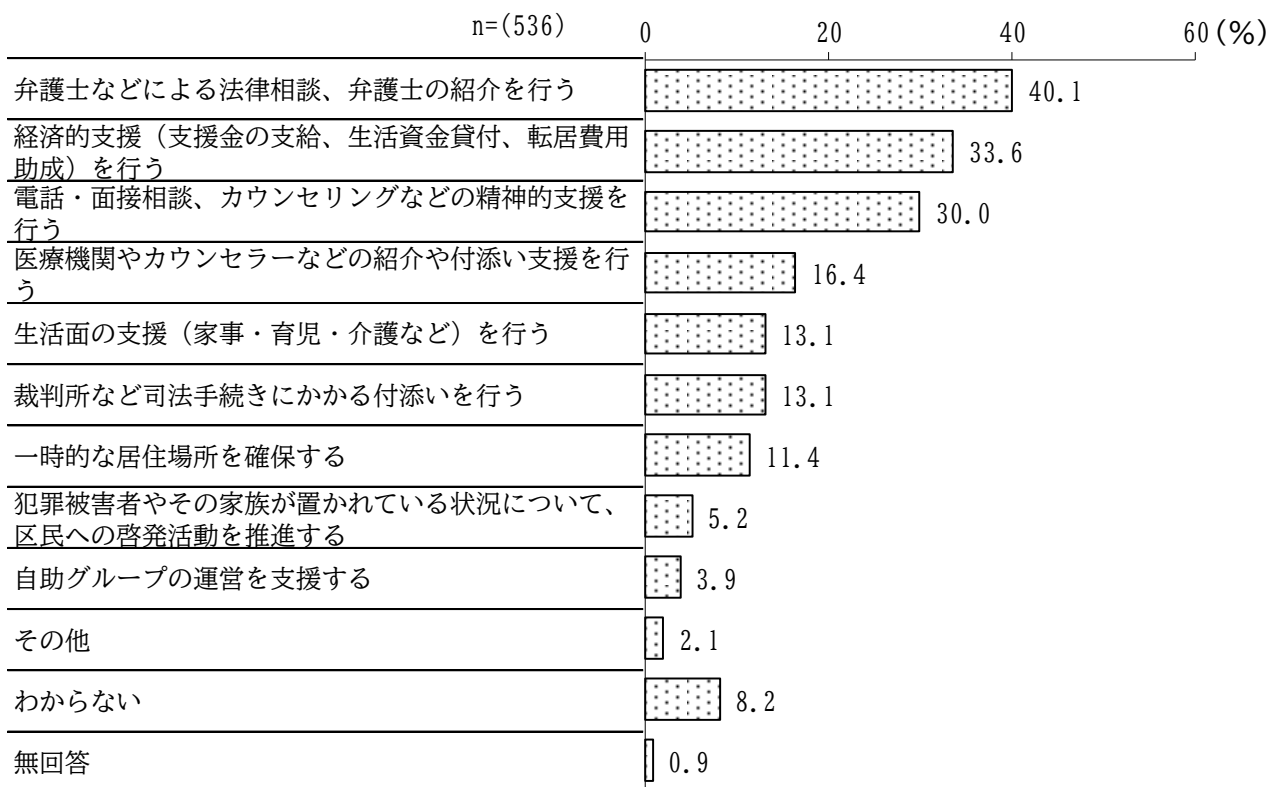


9. 犯罪被害者やその家族と人権

問 あなたは、犯罪被害者やその家族への支援策として、港区がどのようなことに取り組みばよいと思いますか。特に必要だと思うものを選んでください。(〇は2つまで) (図18)

犯罪被害者やその家族への支援策として港区が取り組むべきと思うものを聞いたところ、「弁護士などによる法律相談、弁護士の紹介を行う」(40.1%)が4割で最も多くなっています。次いで「経済的支援(支援金の支給、生活資金貸付、転居費用助成)を行う」(33.6%)、「電話・面接相談、カウンセリングなどの精神的支援を行う」(30.0%)、「医療機関やカウンセラーなどの紹介や付添い支援を行う」(16.4%)などの順となっています。

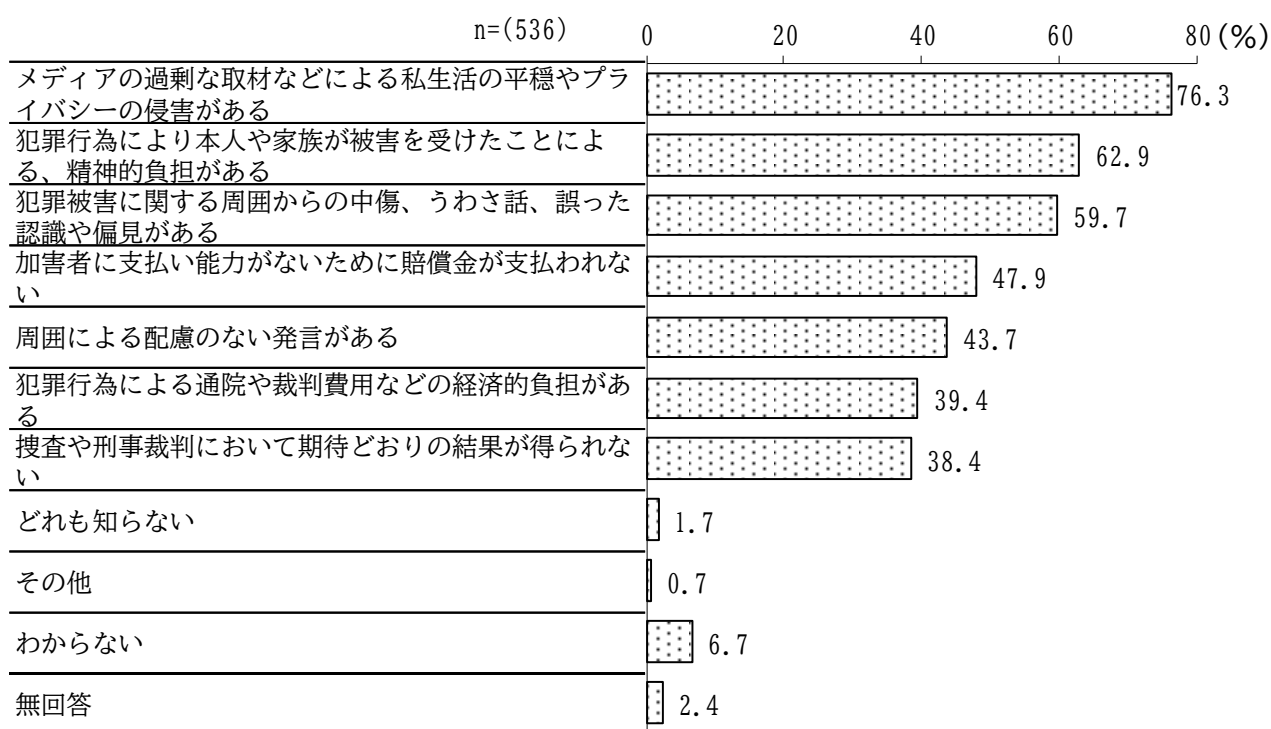
図18



問 犯罪被害者やその家族が抱えている問題について、知っているものに○をつけてください。(○はあてはまるもの全て) (図19)

犯罪被害者やその家族が抱えている問題について、知っているものを聞いたところ、「メディアの過剰な取材などによる私生活の平穏やプライバシーの侵害がある」(76.3%)が7割半ばで最も多くなっています。次いで「犯罪行為により本人や家族が被害を受けたことによる、精神的負担がある」(62.9%)、「犯罪被害に関する周囲からの中傷、うわさ話、誤った認識や偏見がある」(59.7%)、「加害者に支払い能力がないために賠償金が支払われない」(47.9%)などの順となっています。

図19



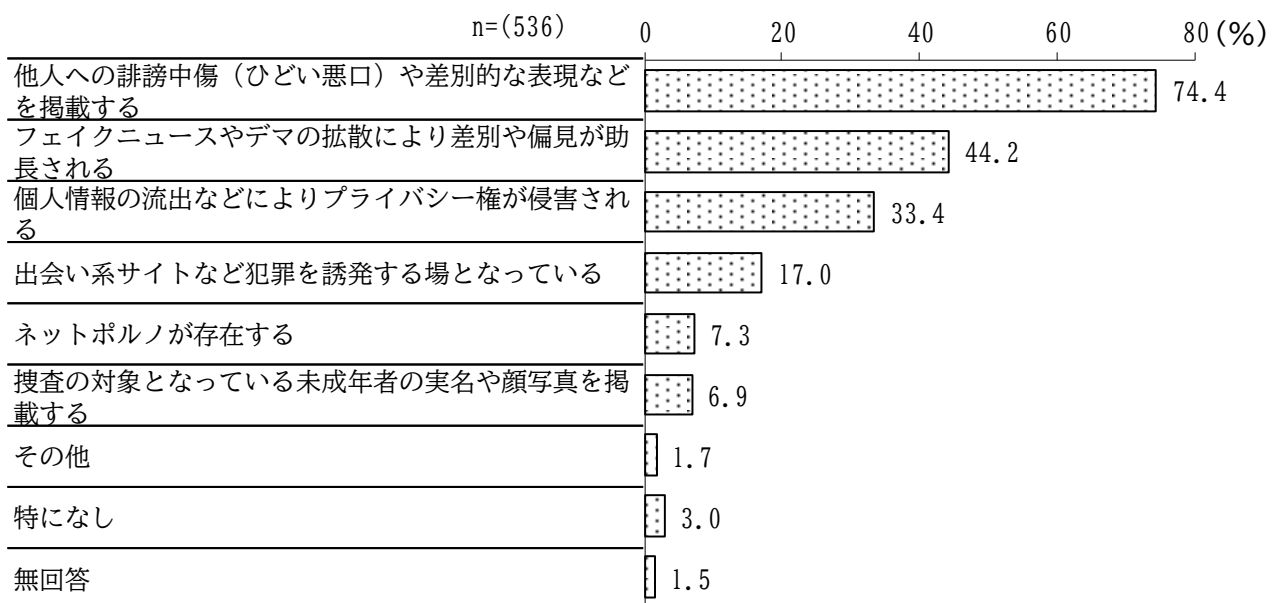
10. インターネットと人権

問 次のインターネットに関する事柄の中で、人権上、特に問題だと思えるものはどれですか。

(〇は2つまで) (図20)

インターネットに関することで人権上、特に問題だと思えるものを聞いたところ、「他人への誹謗中傷（ひどい悪口）や差別的な表現などを掲載する」（74.4%）が7割半ばで最も多くなっています。次いで「フェイクニュースやデマの拡散により差別や偏見が助長される」（44.2%）、「個人情報の流出などによりプライバシー権が侵害される」（33.4%）、「出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっている」（17.0%）などの順となっています。

図20

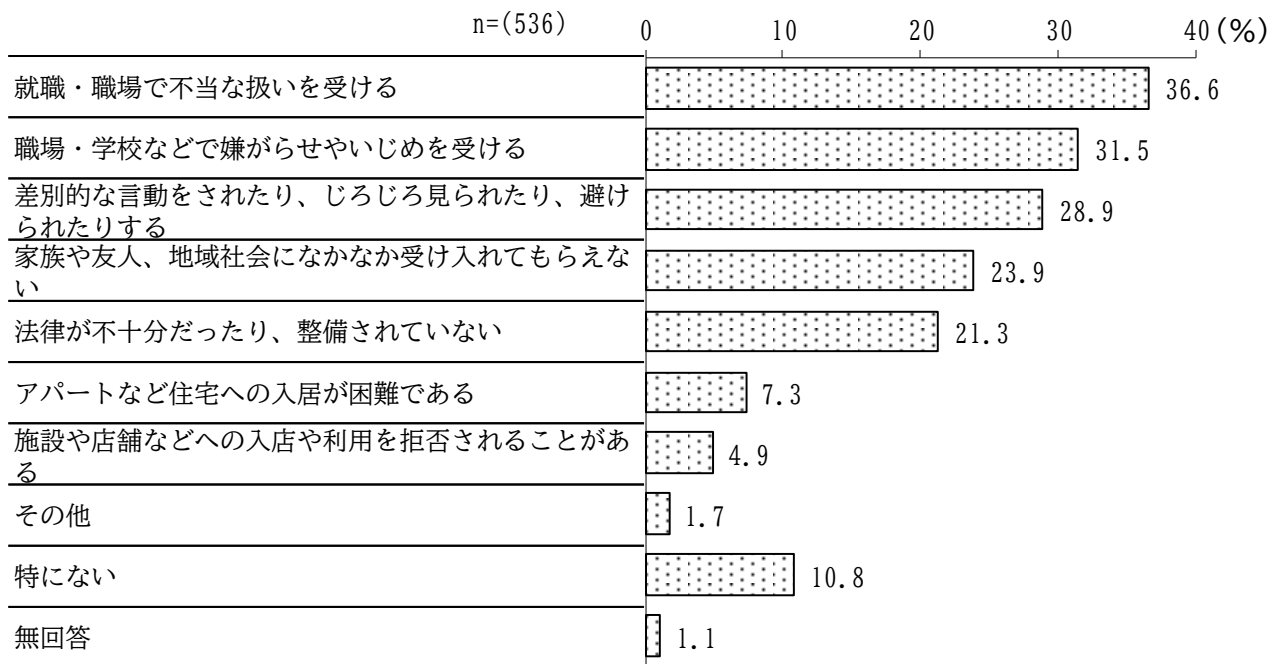


11. 性の多様性について

問 次の事柄の中で、性的マイノリティの人の人権上、特に問題だと思うものはどれですか。
(〇は2つまで) (図21)

性的マイノリティの人の人権上、特に問題だと思うものを聞いたところ、「就職・職場で不当な扱いを受ける」(36.6%)が4割近くで最も多くなっています。次いで「職場・学校などで嫌がらせやいじめを受ける」(31.5%)、「差別的な言動をされたり、じろじろ見られたり、避けられたりする」(28.9%)、「家族や友人、地域社会になかなか受け入れてもらえない」(23.9%)などの順となっています。

図21



港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

人権に関する区民意識調査 報告書 概要版

発行番号 2025265-6421

令和8（2026）年3月発行

発行 港区総務部人権・男女平等参画担当
〒105-8511 港区芝公園1-5-25
TEL (03) 3578-2111 (代表)
